

寒冷地で冬を迎える方は必読!

# 水道凍結事故にご注意ください!



外気温がマイナス4℃以下になったときや、一日中氷点下の真冬が続いたときなどに、水道管の凍結・破裂による水漏れ事故が発生しています!特に、入学や転勤などで寒冷地で冬を迎える方が帰省などで長く家を空けたときや、築古の建物での被害が多発しており、その損害額は数百万円にのぼることもあります!



-4℃

〈過去の発生事例〉



年末年始を実家で過ごすために帰省中、水抜きを忘れてしまったため水道管が凍結・破裂し室内が水浸しに。長くアパートを空けていたために発見が遅れ被害が拡大。階下のテナントも水浸しになり損害額は600万円に… (賃貸アパートに住む学生)

水道凍結事故防止に有効な「水抜き」を行いましょ! 水抜き方法は裏面をご覧ください!

※水抜き栓のない地域や物件にお住まいの方は、入居時のパンフレットをご覧くださいか大家さん等の管理者にご確認ください。

水道凍結事故によるご自身の家財の損害は火災保険で、家主や階下への損害は賠償責任保険で補償される場合があります。まずは、ご自身の契約内容を確認しましょう。また、ご不明な点をご契約の弊社または代理店にご相談ください。

水抜き動画はこちら

<https://www.zkssi.co.jp/t/>



出典:一般社団法人 日本損害保険協会 北海道支部

発信者:少額短期保険業者 幹事会社

非幹事会社

取扱代理店

 **全管協**  
ZENKANKYO  
**少額短期保険株式会社**

関東財務局長(少額短期保険)第16号  
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1  
朝日生命大手町ビル17F  
URL <https://www.zkssi.co.jp/>

エタニティ少額短期保険株式会社  
近畿財務局長(少額短期保険)第7号  
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜3-1-22  
URL <https://www.eternity-ins.com/>

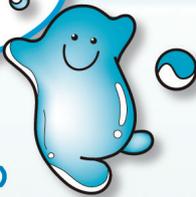
ネットライフ火災少額短期保険株式会社  
東北財務局長(少額短期保険)第7号  
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区  
本町1-11-1 HF仙台本町ビルディング8F  
URL <https://netlifekasai.co.jp/>

2009-B20041

# 凍結注意! 冬の水道

-4°Cが  
目安です!

ウォッピー  
(札幌市水道局  
公式キャラクター)



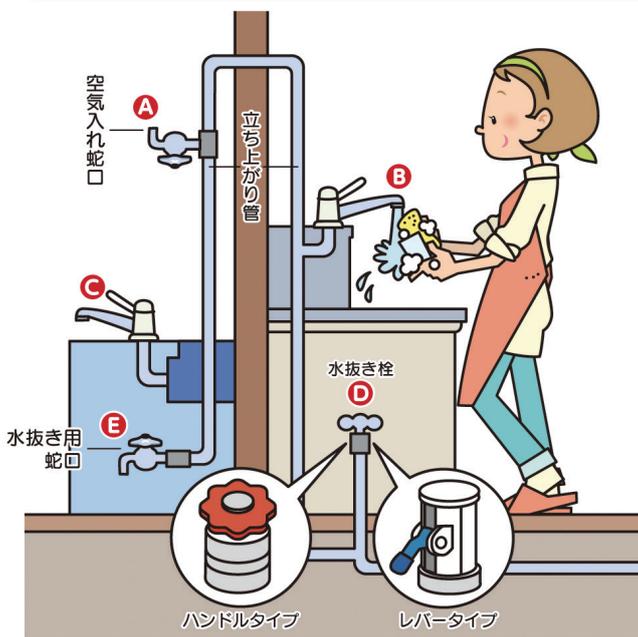
## どんなとき凍結するの?

外気温が-4°C以下になると日中でも水道凍結のおそれがあります。凍結すると、水道が使えなくなり、さらに、水道管が破裂した場合、修理に多くの費用が掛かることがあります。

## 凍結防止には水道の水抜きが一番!

就寝前や、旅行などで長時間にわたって水道を使用しないとき、引っ越しのときは「水抜き」をしましょう。水抜きをすることで水道管の中にたまった水が無くなり、凍結を未然に防ぐことができます。

## 水抜き栓(プラスチックハンドル又はレバー)による水抜き



### 水を抜くとき

- 1 蛇口B・Cが閉まっていることを確かめる。
- 2 ハンドルDを右に止まるまで回す(レバーの場合は「止」の方向に操作する)。
- 3 蛇口B・Cをいっぱいにかける。
- 4 空気入れ蛇口Aがある場合は、これもいっぱいにかける。
- 5 水抜き用蛇口Eがある場合は、これもいっぱいにかける。
- 6 蛇口B・C及び水抜き用蛇口Eから水が完全になくなったのを確認してから、蛇口B・C及び空気入れ蛇口A・水抜き用蛇口Eを閉める。

### 水を出すとき

- 1 蛇口B・C及び空気入れ蛇口A・水抜き用蛇口Eが閉まっていることを確かめる。
- 2 ハンドルDを左に止まるまで回す(レバーの場合は「出」の方向に操作する)。
- 3 蛇口B・Cを開ける。

### 注意

空気入れ蛇口があるときは、この開け閉めを絶対に忘れないように注意してください。なお、湯沸かし器などは、取扱説明書に基づく操作により水を抜いてください。



## 水洗トイレの水抜き

- 1 水抜き栓のレバーを「止」の方向へ操作する(ハンドルの場合は、右に止まるまで回す)。
- 2 タンクにある排水ハンドルを「大」の方向へ回し、タンクの中を空にする。



### 注意

便器内の凍結にもご注意ください。(水をくみ出す、不凍液を入れるなど)

## 水抜き栓(電動式)による水抜き

電動式の水抜き栓は、操作ボタンで水抜きを行います。なお、操作方法は取扱説明書をご覧ください。



### 注意

停電の際には、取扱説明書などにより復旧操作を行ってください。

CHECK!!



水抜き栓の開け閉めが不完全な場合、水が完全に抜けず、凍結や破裂の原因となります。

